



今号は、平成27年度実施の品川区の協働事業内容、地域振興基金助成実施事業を特集しました。区民活動情報サイトしながわすまいるネットで活動の状況を読むことができるようにQRコードを付けました。



平成27年4月に開催された品川区の「協働提案事業」「地域振興基金助成」制度の説明会は近年最高の参加者で盛況でした。

クローズアップ！Shinamon



◆区の政策と連携する「協働事業提案制度」

この制度には「区課題提起型」と「区民提案型」の二通りがあります。

1. 区からの課題に対して事業を提案する
「区課題提起型」
2. 地域の課題に対して区民が事業を提案する
「区民提案型」

どちらも品川区の実施する政策で施策のテーマに関係する課や係と協働して事業を実施します。

提案が採用されると、担当係と実施する事業内容を再度調整（提案の一部実施の場合もある）し、事業予算の議会承認後、翌年度に実施されます。

協働提案事業制度 26年度審査結果 品川区の団体支援



◆区民活動を支援する「地域振興基金を活用した区民活動助成制度」

企業や有志から品川区に寄せられた寄付金を基に地域活動団体の活動が継続的に展開できるよう区民活動を支援する助成制度です。提案内容は団体の自由な発想で実施できるのが特徴です。ただし、品川区後援事業ではないので、下記の条件はあります。

1. 事業費総額の三分の一以上は自団体で捻出する。
2. 広報や品川区掲示板での告知はされない。
3. 実施は同年度（交付決定の翌年2月末報告）

平成26年度より、事業の結果次第では3年を限度に次年度も同テーマで継続申請ができるようになりました。

問合せ先：地域活動課協働推進係

☎ 03-5742-6693

今年度審査結果



平成27年度選定区民活動助成事業

①第5回キャンドルナイトイン八潮

高齢化が進む八潮団地を活気づける機会として京浜運河にてキャンドルナイトを開催した。(8/8開催済)



八潮でなければできないイベントをお盆の時期に行うことにより、「ふるさと創生」のきっかけに繋がる。また、近年増加している外国人居住者との交流を広げることができる。(特非)八潮ハーモニー

(理事長・連絡先: 鈴木 旭)

☎03-3799-3970 ✉akirac-55@nifty.com



②地域人材の掘り起こしを目指した「生活文化伝承マスター養成講座」

『生活文化伝承マスター養成講座』と『マスターによる「ちくちくりん」講習会』をする。



社会貢献活動について学習の場はあるが、大半は机上の学習で、インターンシップを兼ね備えたものはない。地域の高齢者が、実際の指導体験を積みながら、生活文化を次世代に伝承する担い手となるように、育成する。

もったいない塾 (会長: 須田益江)

連絡先: 宮木 丸美 ☎090-2466-7730

✉maruchan030303@nifty.com



③空き家対策サポート事業

町会・自治会や社会貢献活動団体を対象に空き家問題の解決を促進するためのシンポジウムを開催する。

「空き家問題と街づくり」シンポジウム
空き家は地域資源だ

平成27年12月6日(日)午後6時30分開場
きゅりあん5階第2講習室
参加費500円(後日送付の冊子代込)

第一部 基調講演
講師 松下 啓一(相模女子大学人間社会学部教授)
「空き家はなぜ生まれるのか」、「空き家対策の考え方」
「未然防止から活用まで」

第二部 パネルディスカッション
松下 啓一(相模女子大学人間社会学部教授)
品川区都市環境部住宅担当課 課長
佐山 百考(旧東海道品川宿まちづくり協議会)
濱脇 恵(NPO自立支援センターふるさとの会常務理事)
コーディネーター 街活プランナーズ 理事長 新居崎 邦明

空き家問題への区民の関心を高め、区の空き家対策と連携し、地域資源ともいべき空き家の活用を通じて町会・自治会や社会貢献活動団体の拠点を確保し、空き家問題を解決するための一助となる。

一般社団法人街活プランナーズ
(理事長・連絡先: 新居崎邦明)

☎03-3782-6845

✉machikatu6845@gmail.com



④ひきこもり等の若者のための社会参加応援事業 (フリースペース開所日の拡大と若者支援セミナーの開催)

ひきこもり等の若者の居場所として活動している。フリースペース開所日の拡大と若者支援セミナーを開催する。

ひきこもり・ニート・フリーター、高校中退、発達障害や精神障害 etc...
若者の自立と社会参加を応援します!!

フリースペース

当団体で運営するフリースペース(戸越公園駅前)を利用し、小グループで交流や外出、仕事体験などを行っております。

ひきこもり等、就労や自立に困難を抱えている若者の支援を通して、孤立している若者を地域社会へつなげるきっかけとして、本事業を行う。貧困の連鎖を食い止め、地域社会を担う人材輩出へつなげる。

(特非)教育サポートセンター NIRE

(理事長・連絡先: 中塚史行)

☎03-3784-0450

✉info@npo-nire.org



⑤品川八潮多世代交流プロジェクト「けめカフェ」

地域交流ルームを使用し、子ども・高齢者・子育て世代といった多世代交流によるふれあいの場を創出するため、月1～2回イベントを開催する。



地域包括ケア基盤整備のひとつである小規模多機能型居宅介護「けめともの家・品川八潮」を活動拠点に交流イベントを開催することで地域の多世代交流が期待できる。

けめカフェ

(代表:板井佑介・小泉美智子)

連絡先:代市聖太郎

✉ kemecafe2015@gmail.com



⑥聴覚障害新生児乳幼児支援センター

聴覚障害児の早期発見と、行政・療育といった資源を医療も含めた連携を行い、サポートする。



代表者自身が聴覚障害の経験があり、難聴医療に対する啓発・啓蒙活動を行っている。医療機関や教育機関、保健所といった関係団体との繋がりがあがるため、そうした関係を活かしながら、難聴医療に対する啓発活動を行うことで理解者を増やす。聴覚障害の早期発見につなげる。また、コーディネーターとして、サポートも行う。

(特非)人工聴覚情報学会

(理事長・連絡先:真野守之)

☎03-3784-9520

✉ mocomo28@m6.dion.ne.jp



⑦援助の必要な高齢者等の手助け・見守りを行う「みんなで助け愛(合い)」

援助の必要な高齢者等の手助け・見守りを行う「みんなで助け愛(合い)」をする。



品川区社会福祉協議会 ボランティア
団体登録済
NPO 法人協働まちづくり

《みんなで助け愛》

お困り事がありましたら お電話を下さい

070-5375-3715

●付添い: 買物、病院... 担当: 高橋
●お掃除: 部屋、ゴミ出し... 理事長: 杉本
●取付け: 家具、電球...
●お世話: 食事、話相手...
●見守り: 訪問、電話... 

1時間300円でお手伝いします。



30名ほどのボランティアさんが、日常のちょっとした困りごとをお持ちの方(とくに高齢者)を支援し、生活の質の改善が期待できる。交流事業では、地域の方がお互い知り合いになることで、孤立死を避けることができる。

ボランティアさんの活動の機会が増える。

(特非)協働まちづくり

(理事長・連絡先:杉本義雄)

☎090-9310-7768

✉ sugimoto@cts.ne.jp



⑧地域をつなぐ日本の伝承遊び体験

地域の子どもたちと大人が交流するため、日本の伝承遊びを開催した。



10月12日(祭) 鮫浜小学校体育館
12:30-15:30 (13:00開場) 当日決着
大人 高校生以上500円 小学生以下300円 (お申し込みは別途)

遠方から公演者を呼び、地域の大人・子どもたちに日本の伝承遊びを鑑賞・体験してもらうことで、伝統遊びの文化が引き継がれる。また、遊びをとおして、上級生・下級生といった異年齢交流が生まれる。

10月12日(祭)
鮫浜小学校にて企画

「ヘンナテーナー」開催済

(特非)品川こども劇場 (理事長:巻島 淳子)

連絡先:上野 尚美

☎03-3799-1700

✉ info@shinageki.org



【区課題提起型】

「外国の方と接する機会や英語を話す必要性を実感する場面が少ない」真の国際人を育てる「国際プログラム」と「グローバルプロジェクト」



2020年のオリンピックに向け、異国文化を理解し、自国の文化をしっかりと説明できる「真の国際人」を育成する。小学生には、外国人と接し、他国の異文化を理解し、英語の必要性を実感する。中学生には、英語を使い、自国の文化を外国人にプレゼンテーションする。

委託団体（特非）放課後NPOアフタースクール

【区民提案型】

生涯現役社会の実現に向けた環境整備事業

高齢者が支えられるだけの存在から、支える側にもなる好循環型の新しい社会基盤の構築をする。

「健康・生きがいフェスタ 2015～人生の第二幕目はおもしろい～」開催

地域でハタラクいろいろなカタチを一堂に集めて紹介と相談・登録ができるコーナーほか、講演・事例紹介・カフェコーナーなどを企画している。

平成27年12月11日（金）10時～16時

会場：スクエア荏原1F イベントホール

委託団体（特非）シービー・シナガワ



【区民提案型】

Life is short, Live is Dream
～品川夢都市プロジェクト～

当団体の持つダンス、音楽、DJ、ラップ等現代文化に関する専門技術と指導実績を生かし、子育て支援等の更なる充実と、区としてのイメージ・ブランディングをあげるための事業提案。国内外の音楽団体やアーティスト、品川区内の商店街や学校等とのコラボイベントを開催した。

委託団体 リスペクトキッズ



9月11日（金）品川区中小企業センター大会議室にて2回目の防災ワークショップを開催しました。

今回は、再度AAR Japan五十嵐氏の進行で、品川区防災課の大森係長に登壇いただき、自治体の側からの現状と課題を学びました。ワークショップでは、特に大規模な震災の場合は、現場での主体的な協力と知恵の出し合いが鍵で、日ごろから関係性を培うことが大事だと学びました。

協働ネットワークしながわ 勉強会のお知らせ

勉強会『「地域のタメ」から「地域と共に」へ

～公共施設に問われるもの～』

日時：平成27年12月14日（月）13:30～16:30

会場：品川区中小企業センター 2階大講習室

講師：西川 正氏（NPO 法人市民活動情報センター・ハンズオン埼玉 常務理事）

公共事業や施設の担い手は、行政だけではなく企業やNPOといった様々な組織が担う時代となりましたが、共通して大切なこととは？ 西川さんのお話を聞いて、いっしょに考えてみませんか？

入場無料 先着70名 申込：地域活動課協働推進係

協働ネットワークしながわ入会方法

「協働ネットワークしながわ」は、どなたでも入れる会員制。施設見学会、学習会、情報交換会などを行っています。協働に関心のある方はお気軽に問い合わせてください。窓口：地域活動課 協働推進係

〒140-8715 品川区広町2-1-36 ☎ 03-5742-6693

✉ chikikat@city.shinagawa.tokyo.jp

10号編集責任者：松田誠一

✉ 0909mazda@gmail.com

